

議会 だより

市民と議会をつなぐ

新正副議長を選出 新体制がスタート

No.72



4月28日 議長・副議長選挙（投票）

Contents

新正副議長のあいさつ	2
議会人事	3
各議員の抱負	4
令和4年3月定例会 新年度予算 常任委員会はココに注目!	6
令和4年1月21日、4月13日、4月27・28日 臨時会	8
令和4年3月定例会 代表質問(3人)、一般質問(9人)	10
議会改革等特別委員会最終報告	17

コロナに勝って
佐渡に笑顔を



第十代 佐渡市議会議長、副議長就任



佐渡市議会議長
近藤 和義

公正・中立、少数意見も尊重した議会運営

私はこの度、議員各位のご推挙により、第十代佐渡市議会議長に就任致しました。就任にあたり、次の事項を目標に議会運営を致します。

- 一、二元代表制の一翼を担う「批判と監視の府」である市議会の役割を強化すると共に、市民への積極的な情報公開などにより議会の透明性を高めます。
- 一、公正・中立の立場を堅持し、各会派や少数意見を尊重した議会運営を致します。
- 一、研修や学習機会を増やすことにより資質向上を図り、市民の付託に十分応えられる議会を目指します。

私の任期の今後二年間は、念願の「世界遺産登録、L C C 東京直行便就航、S D G s 未来都市実現、庁舎・病院・特養ホーム建設・竣工」そして佐渡汽船問題、物価高騰問題など、佐渡の将来を大きく左右する案件が集中し、本市にとって極めて重要な局面にあります。

私はこれらを踏まえて、佐渡の活性化と市民の幸せのため、市議会の議長として誠心誠意努力を致します。

市民の皆様におかれましては、一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



佐渡市議会副議長
駒形 信雄

活発な議論の議会へ

この度、4月28日の臨時議会において、議員各位のご推挙により副議長に就任いたしました駒形信雄です。議会に出させて頂いてから、三期10年になります。議会は二元代表制のもと、活発な議論が展開できる場所であればなりません。議員一人一人が市民の付託を受け、あるいは代弁者として、日頃から政策立案に努力をしなければならぬと思っております。市民からは、「議会は何をやっているのか」という声が聞かれますが、議会広報やSNS等を通じて、より開かれた議会になるよう取り組んでいます。今後とも市民の皆様にとってより身近な議会となるよう努力を重ねてまいります。

5月に入り、急増していた新型コロナウイルス感染者数も、ようやく減少の兆しが見え初めてきました。観光客数についても、大型連休の予約数が7～8割回復してきていると聞いております。まだまだコロナ前の状況には戻っておりませんが、経済の回復に向けて、執行部と共に、様々な対策を講じてまいります。

市民の皆様におかれましては、今後ともより一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げ、就任のご挨拶といたします。



新しい議会構成が決まりました

4月28日に第4回臨時会が開催され、正副議長の選挙をはじめ、各委員会委員の選任等が行われました。議案審査等は6月議会から以下の体制で行います。

◆議長 近藤 和義

◆副議長 駒形 信雄

◇常任委員会

名称	定数	委員長	副委員長	委員	主な所管
総務文教	7	広瀬 大海	平田和太龍	中川 健二 山田 伸之 山本 卓 中川 直美 駒形 信雄	総務部、企画財政部 教育委員会、消防
市民厚生	7	稲辺 茂樹	林 純一	佐藤 定 北 啓 金田 淳一 佐藤 孝 近藤 和義	市民生活部、社会福祉部
産業建設	7	室岡 啓史	山本 健二	後藤 勇典 上杉 育子 荒井 眞理 坂下 善英 中村 良夫	地域振興部、農林水産部 観光振興部、建設部

◇議会運営委員会

名称	定数	委員長	副委員長	委員
議会運営	6	金田 淳一	平田和太龍	林 純一 稲辺 茂樹 山田 伸之 中川 直美

◇特別委員会

名称	定数	委員長	副委員長	委員	設置理由
議会広報	7	中川 直美	佐藤 定	平田和太龍 山本 健二 後藤 勇典 室岡 啓史 広瀬 大海	議会広報について
議会基本 条例検討	7	山本 卓	後藤 勇典	北 啓 山田 伸之 荒井 眞理 中川 直美 佐藤 孝	市民に開かれた議会のため の基本条例の検討
人口減少 対策調査	8	上杉 育子	北 啓	平田和太龍 林 純一 中川 健二 室岡 啓史 金田 淳一 中村 良夫	集中的に人口減少について 議会として対応

◇監査委員 山田 伸之

◇新潟県後期高齢者医療広域連合議会議員 稲辺 茂樹

会派別議員構成名簿

名称	人数	代表者	幹事長	経理責任者	構成員
新生クラブ	6	金田淳一	広瀬大海	後藤勇典	駒形信雄 佐藤 孝 上杉育子
政風会	4	室岡啓史	山本 卓	林 純一	坂下善英
政友会	2	稲辺茂樹	山本健二	(稲辺茂樹)	
日本共産党市議団	2	中川直美	中村良夫	(中村良夫)	
公明党	1	山田伸之	(山田伸之)	(山田伸之)	
リベラル佐渡	2	北 啓	平田和太龍	(平田和太龍)	
無会派	4	佐藤 定 中川健二 荒井眞理 近藤和義			

() は会派内の役員を兼務

4年任期の
おりかえし

新しい(常任委員会)体制で

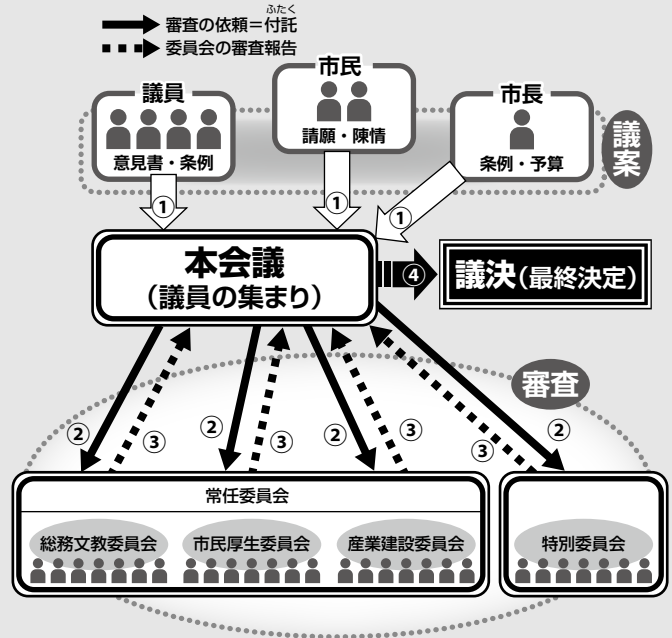
市民の期待に応える!

議員4年任期の2年が過ぎ、折り返しの後半になります。

議会内体制も変わり、各議員の残り2年の抱負です。



本会議と委員会の関係



各議員の抱負

総務文教常任委員会

委員長 広瀬 大海
副委員長 平田和太龍

新生クラブ

佐渡の雇用増と経済再生、障がいの有無や年齢を問わず、誰もが心身共に健康で豊かに生活できる環境を作るのが私の使命だと思い、活動していきます。

無党派

市民目線で課題に対応し、誰もが安心して健やかに、そして楽しく暮らせるよう行政との橋渡し役となり地域の活性化に努めます。

リベラル佐渡

現場の声を聴き、課題を政策に結びます。子どもから高齢者まで笑顔で暮らし続けられる佐渡市を目指します。残り2年の任期も全力で取り組みます!

公明党

佐渡の豊かな自然を活かした教育、仕事、生活。持続可能な島づくりを目指し、市民の声をカタチにすべく現場第一で活動してまいります!

日本共産党市議団

議会が緊張感を持ち、執行部の批判と監視の府としての職責を果たす。議員の意見は違っても「チーム議会」で執行部任せでない対案を出せる議会を目指す!

政風会

活力ある佐渡を目指して、佐渡島の金山の登録を目指すと共に、2023年の航空路の開道を追い風に、交流人口の拡大又起(農)業者の誘致を図り賑わいの有る佐渡を取り戻したい。

新生クラブ

議員になってから10年になります。少子高齢化が進む中、人口減少対策、医療・介護・福祉の課題についても、引き続き一生懸命取り組んでいきます。



政友会

地域に誇りと活力を信条に魅力創出に努め、地域経済の活性化を目指し、皆さんの声を生かせるよう努めます。

いなべ しげき
稲辺 茂樹



政風会

受験勉強中にラジオから聞こえた「継続は力なり」という言葉を思い出します。世界遺産登録、空路再開等、実現まであと少し。私も頑張ります。

はやし じゅんいち
林 純一



無党派

市民と市政を繋ぐ議会の役割として、会津若松市議会のように、議員自ら市民へ出向いた議会報告と意見交換に取り組んでみたい。

さとう さだまさ
佐藤 定



リベラル佐渡

歳入では市税が約49億円となり、割合としては10.8%しかありません。限られた予算の中で、持続可能な事業の構築を目指し、推進していきます。

きた けい
北 啓



政風会

『三度のメシより佐渡が好き!!!』の初心を忘れず、ヒト⇒トキ⇒キンを活用した、持続可能な佐渡づくり=SDGs集落ツーリズムを推進します。

むろおか ひろし
室岡 啓史



政友会

市民の声を聴き、地域の課題を政策へつなげる。誰もが、健康・安心して笑顔で暮らし続けられる佐渡市の実現を目指して、議会活動します。

やまもと けんじ
山本 健二



新生クラブ

「僕の前に道はない、僕の後ろに道は出来る」。批判を恐れず、自分自身の判断を信じて、これからの市政に提案していきたいと思っています!

ごとう ゆきひろ
後藤 勇典



新生クラブ

産業振興、地域づくり、女性の視点で各種事業の取組に注視し、未来に繋がる提言を行います。

うえすぎ いくこ
上杉 育子

市民厚生常任委員会

委員長 稲辺 茂樹
副委員長 林 純一



新生クラブ

あと2年で合併20周年。ひとつの自治体としてのまとまりをどう作り上げるのか、皆さんと共に考え続けたいと思います。くらしやすい島づくりが第一。

かなだ じゅんいち
金田 淳一



新生クラブ

市民の皆様がいつまでも健康で暮らし、そして子供たちの笑い声が絶えないまちづくりを目指します。

さとう たかし
佐藤 孝



無党派

- 1 世界遺産登録実現
- 2 LCC佐渡—羽田直行便運航実現
- 3 地域循環共生圏とSDGs未来都市実現
- 4 米価下落・農業資材高騰対策実施

こんどう かずよし
近藤 和義

産業建設常任委員会

委員長 室岡 啓史
副委員長 山本 健二



無党派

人が人らしく生きられる佐渡を目指し、智恵や努力、怒りや弱音の詰まった市民の声を大切に、二元代表制を存分に生かした議員活動を続行いたします!

あらい まり
荒井 眞理



政風会

世界遺産国内推薦が決定されました。来年の夏の本登録実現に向け、国、県、市民と共に機運の醸成や受入体制の整備に取り組み、経済の活性化に努めます。

さかした よしひで
坂下 善英



日本共産党市議団

トキが舞う平和な世界遺産へ

なかむら よしお
中村 良夫

常任委員会

ココに

～常任委員会トピックス～

注目!

令和4年度一般会計当初予算453億円、可決!

令和4年度一般会計453億円、特別会計を合わせ総額619億円が可決されました。当初予算審査で常任委員会が目じた内容は以下のものです。

第2回(3月)定例会 3月1日～18日開催

総務
文教
常任委員会

令和4年度一般会計予算 部制の組織体制スタート

令和4年度はSDGs未来都市への挑戦、脱炭素社会の推進、世界遺産登録への準備、航空路問題など重要課題を抱える年度である。

人口減少への取組や高齢者福祉対策、医療体制の維持・改善なども引き続き懸案事項である。それらの解決に向けて、4月からは組織改編と民間外部人材活用を実行し取り組むこととなるが、

部長を中心とした庁議や部内外での情報共有の徹底及び政策協議を担当する総合政策課とそれを実行する所管課が、機能的に連動する取組を継続的に実行されるよう意見を付けた。外部人材の受け入れに当たっては、その着実な履行と受け入れ人材周辺の勤務環境を整え、職員の人材育成も図ることや受入先企業との適正な距離を確保し、公正な行政運営とすることを求めた。

地域づくりの拠点は支所・行政サービスセンターを

地域づくりの拠点となる支所・行政サービスセンターを活用した組織体制は2年目を迎える。地域づくり課が新設され、地域コミュニティ交付金も創設される。担当課と支所・行政サービスセンター及び市政事務嘱託員も含めて、緊密に連携をしながら持続可能な地域づくりの機運醸成に努めるよう意見を付けた。

市民の意見は
反映されるのか



佐和田行政サービスセンター

市民
厚生
常任委員会

市保有の温泉3施設を佐渡市健康保健センターに指定

市は2月に佐渡市入浴施設あり方検討会答申の「市は入浴施設を運営する」、「市は新穂瀧上温泉が畑野温泉松泉閣の1施設は運営しない」を受けて間もなく市民にも議員にも説明が不十分なまま条例上程に踏み切った。委員会として遺憾の意を伝え、執行部は説明不足や段取りの悪さを反省し、今後はこのようなことがないようにしていきたいとの説明がなされた。

説明不足や段どりの
悪さは問題

佐渡市子どもが 元気な佐渡が 島(たからじま) 条例の制定

パブリックコメント・議会説明なく上程!?

パブリックコメント*で意見を聴取せず、議会に事前の説明もなく上程されたことが議会内で問題になり、委員会審査の冒頭、副市長がお詫びとお願いの異例の出席をし、パブコメをしなかったことは手続きの不足であり、同じことを繰り返さないとの発言があった。委員からは、子どもの意見を反映させることが大事である点、「保護者の責務」は理想が高く、様々な保護者がいる中で責務が重い点、急ぐ条例ではないためパブコメを取り、後の議会に再上程すべきである点などの指摘があった。

両津病院でリウマチ外来開始 (佐渡市病院事業)

佐和田病院(歯科を除く)閉院を受け、両津病院でリウマチ外来を開始し、相川診療所で整形外科外来を開始すること、そして19床になる相川診療所は2名の医師の応援を得て運営されることを確認した。

*パブリックコメントとは…市が重要な政策等を策定するときに、その原案を市民の皆さんに公表し、皆さんから寄せられた意見・情報を政策形成に反映していく制度です。



両津病院

産業 建設 常任委員会

世界遺産推薦^{さど}で「佐渡島の金山」関連事業の 対策予算強化!

令和4年度はイコモス現地審査及び書類審査が予定されていることから、世界遺産推進課の世界遺産登録推進事業の対策予算が大幅に増加された。国、県としっかり連携し、万全の対応で臨むことを期待する。

地域コミュニティ交付金で地域活性化

地域コミュニティの維持・醸成のため、市民が主体となって行う、地域内の困りごとの解決や助け合いの取組などに対して5万円～10万円の交付金を支給する「地域コミュニティ交付金制度」を創設する。対象者は集落・自治会単位で自ら計画する助け合いや困りごとを解決する事業が対象となる。現状では、具体的な制度設計が示されておらず、今後は支所・行政サービスセンターと十分に協議のうえ事業を実施するよう求めた。

佐渡産水産物等学校給食支援事業で水産物の地産地消

佐渡産水産物を給食として加工した場合は割高となり学校給食で使いにくい。そのため子ども達や若年層は佐渡の魚を食べる機会が減少している。学校給食で佐渡産水産物を使用する費用の補助をすることにより、地産地消率を向上させ水産物の活性化が望める事業と判断した。



道遊の割戸

令和4年第1回（1月21日）臨時会（抜粋）

令和3年度の補正予算です

令和3年度佐渡市一般会計補正予算（第13号）【補正額 1,382,094 千円】

概要 新型コロナウイルス感染症対策

項目

- 新型コロナウイルス感染者生活支援事業（防災管財課）1,050 千円
- 住宅リフォーム支援事業（建設課）72,054 千円
- 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業（社会福祉課）1,111,990 千円



令和4年第3回（4月13日）臨時会（抜粋）

- 佐渡市税条例の一部を改正する条例の制定について（専決）
- 佐渡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について（専決）



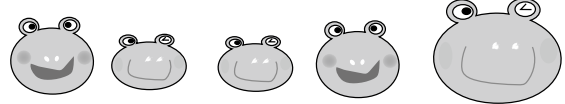
令和4年第4回（4月27、28日）臨時会（抜粋）

令和4年度の第1回の補正予算です

令和4年度佐渡市一般会計補正予算（第1号）【補正額 435,411 千円】

概要

- 世界遺産登録を見据えた情報発信と観光誘客
- 新型コロナウイルス感染症対策



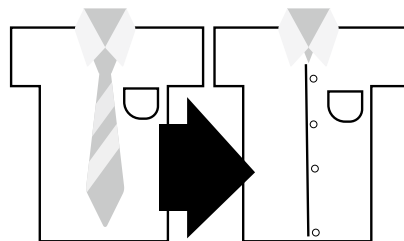
項目

- 世界遺産を核とした総合的情報発信事業（世界遺産推進課）28,207 千円
- 子育て・暮らし応援事業（高齢福祉課）41,216 千円
- 企業誘致・スタートアップ支援事業（移住交流推進課）20,070 千円
- プレミアムどこでも商品券発行事業（産業振興課）254,300 千円
- 新エネルギー導入事業（総合政策課）5,250 千円



議会クールビズ・・・

5月から10月まで本会議等はノーネクタイ等のクールビズを行っています。



佐渡市議会に関する基礎知識・用語⑨ 議会のクラス替え

【2年に1度の常任委員会の構成員の変更】

佐渡市議会委員会条例において、議員は少なくとも一つの常任委員会に所属するもの。常任委員の任期は2年と定められています。学校で言うクラス替えのようなものです。

佐渡市議会の申し合わせにより、議長・副議長の交代は議員投票により行われます。

佐渡市議会委員会条例(抜粋)

常任委員会の設置

- 第1条 議会に常任委員会を置く。
- 第2条 議員は、少なくとも一の常任委員となるものとする。

常任委員の任期

- 第3条 常任委員の任期は、2年とする。ただし、後任者が選任されるまで在任する。

3月
定例会
本会議

議員発案による決議を可決

ロシアによるウクライナ侵攻に 断固抗議する決議



3月4日 各派を代表した発議

令和4年(2022年)2月24日、国際社会の度重なる警告を無視し、ロシアはウクライナへの軍事行動を開始した。

カブクで主権国家に侵入するロシアのウクライナへの侵攻は、国連憲章違反である。今回のロシアの行為は国際社会の平和と安全を著しく損なうものであり、断じて容認することができない暴挙である。

このような一方的な現状変更への試みは明白な国際法違反であり、第二次世界大戦後、築き上げられてきた国際秩序の根幹を揺るがすもので断じて看過できない。

よって佐渡市議会は、ロシアに対し、一連のウクライナへの軍事侵攻に最大限の抗議と非難をするとともに、ウクライナへの即時攻撃停止と完全撤退を強く求めるものである。

以上、決議する。

令和4年3月4日 新潟県佐渡市議会

請願・陳情の提出期限について

請願・陳情は、原則的には定例会において対応するものとしています。

当該定例会告示日(議会招集日の概ね8日前)までに受理したものについて、その取扱いを議長の意見を付した上で、議会運営委員会に諮って決定します。

ただし、緊急性があり、かつ、次期定例会に持ち越すことが適当でないものにあつてはこの限りではありません。この場合の緊急性の可否については、議会運営委員会で決定します。

※詳細については、
議会事務局へ
お問い合わせ
ください。

4月から事務局も新体制になりました



中川 雅史
議会事務局
局長

議会事務局は7年ぶりですが、再びチーム議会の一員になれたことを大変光榮に思っております。よろしくお願いいたします。

事務局次長の齋藤です。事務局一致団結して市議会のサポート役として頑張りますので、よろしくお願いいたします。

齋藤 壮一
議会事務局
次長



こちら……

は、議会事務局です

議会のデジタル化!

議案等の紙資料の電子化にむけて諮問委員会を立ち上げ、今年度中の電子化(デジタル化)に向けて調査、検討を行っています。





渡辺市政の 新年度予算を問う

3会派が代表質問、 9名の議員が一般質問



あみかけの項目は、本文に内容を掲載しています。
※一般質問の紙面（内容）は、質問議員が作成しています。
ご不明な点は議員にお尋ねください。

◆代表質問

P.11 新生クラブ 金田淳一

1. 過去2年間の市政運営と今後の意気込みについて
2. 市民生活に欠かせないインフラ整備
3. 施政方針と市総合計画に基づく当初予算
4. 新型コロナウイルスへの対応
5. 世界文化遺産など3資産 他

P.11 政風会 室岡啓史

1. 市民の意見を市政に反映する島づくり
2. 産業振興と雇用が充実した島づくり
3. 防災・減災で安全安心な島づくり
4. 子どもから高齢者まで市民が夢や希望がもてる島づくり
5. 医療・介護・福祉が充実した島づくり 他

P.12 公明党 山田伸之

1. 佐渡航空路
2. 佐渡汽船子会社化
3. 「佐渡島の金山」世界遺産登録
4. 市観光振興課と佐渡観光交流機構の役割
5. 健康寿命日本一への取組と今後の温泉・入浴施設の在り方

◆一般質問

P.12 中村良夫(日本共産党市議員)

佐渡の医療体制について

1. 新型コロナウイルス感染症拡大での医療体制
2. 佐渡圏域の医療再編

P.14 平田和太龍(無会派)

1. 令和4年度施政方針について
 - (1)地域コミュニティ交付金
 - (2)スポーツ施設整備について
2. 令和4年度教育行政方針
 - (1)G I G Aスクール構想 他

P.15 北 啓(佐渡の西風)

1. 「佐渡島の金山」世界遺産登録へ向けた取組
2. 海洋ごみ、加茂湖のごみについて
3. 入浴施設について
4. 島内事業者への新たな支援・政策
5. 臨時休業によるリモート授業 他

P.13 林 純一(政風会)

1. 世界文化遺産登録を目指す佐渡の今後の政策
2. 移住交流推進の成果と課題
3. 島の農業の将来展望

P.14 駒形信雄(新生クラブ)

1. 施政方針における市長が掲げた6つの柱の達成度と課題
2. 離島振興法の問題とは何か
3. 地域医療、介護の連携
4. 移住対策
5. 観光戦略 他

P.16 中川直美(日本共産党市議員)

1. 次期衆議院選挙の区割りについて
2. 新年度予算について
 - (1) リスタート元年の意味は
 - (2) 離島交通の在り方
 - (3) 世界遺産登録に向けて 他

P.13 佐藤 定(無会派)

1. 中山間地農地を守る集落営農
2. 「支所・行政サービスセンター拠点化事業」で目指す地域コミュニティ
3. 安心して子育てできる環境整備で移住定住促進を目指す施策
4. ケア労働者等の処遇改善 他

P.15 中川健二(佐渡の西風)

1. 佐渡金銀山世界遺産推薦を受けて
2. 自然エネルギーの島構想
3. 高齢者の健康増進、長寿社会のために
4. 佐渡の医療施設の減少をどう考えるか
5. 佐渡航路の安定を求める 他

P.16 荒井眞理(無会派)

1. 支所・行政サービスセンターの拠点化と地域コミュニティづくり
2. 市民と市役所の情報伝達、コミュニケーション
3. 島民の人づくりに力を入れた社会教育
4. 職員の働く環境の改善 他

施政方針と重要施策について質す



金田淳一
(新生クラブ)



やっぱり、1回の質問に1回の答弁では、議論が深まらないなあ。

問 市民に寄り添う政治ができているのか、2年間の自己評価は。

市長 新型コロナウイルス対策を最重点と捉え、市民の安全な暮らしと経済対策に取り組んできた。1年目は喫緊の課題である子育て支援と防災拠点庁舎の整備しかできなかった。しかし、問題が見えていた医療や人口減少対策には医療対策課や移住交流推進課を設置し取り組んできた。少しずつであるが、SDGs未来都市、起業・定住や地域の拠点化、世界遺産の国内推薦などの成果が見え始めている。これらを市民に示しながら一緒になって取り組んでいきたい。

問 外部人材活用によりどのような成果を期待しているのか。組織運営の改善点は。

市長 内閣府の紹介により、専門家を職員としてデジタル戦略室・観光戦略室・広報戦略室に配置し、政策推進を図りたい。その一方で他の職員がスキルやノウハウを体験することで人材の育成に繋がりたい。そして、それらが相互に波及する組織運営を進めたい。

問 財源の具体的な確保策と財政規律をどう捉えているのか。

市長 国省庁への情報収集と調査を進め佐渡の実情を説明し、各種交付金などを獲得することにより一般財源を有効に活用したい。ふるさと納税による収入は5億円を目標としているが、新規返礼品を需要に応じたものにする必要がある。マーケティングをしっかり行い目標を達成したい。財政規律については、起債の借入額や財政調整基金取り崩しを一定程度圧縮できているので、今後も健全な財政運営を進めたいと思う。

問 ウクライナ情勢により生活物価が上昇している。生活困窮者や事業者への支援が再び必要になりそうだが対応策を考えているのか。

市長 県内に先駆けて12月以降に、住民税非課税世帯への灯油価格高騰支援やプレミアム商品券事業を実施した。全体的な物価対策については国の支援を見ながら早急に対応したい。安全安心な暮らしを守りたい。

政風会 代表質問

佐渡市総合計画とSDGs 未来都市の決意は



室岡啓史
(政風会)



文化遺産登録されるというのが最短のスケジュールだと理解している。

登録へ向けた取り組みの準備は万全なのか。

問 佐渡の農山漁村の生業を大切に、集落でかけがえのない時を過ごす人と人がつながっていく世界観、『佐渡アイランド集落ツーリズム構想』を私は実現したい。リスタート元年と位置づける年度の佐渡市総合計画の実行とSDGs未来都市への決意について問う。

市長 総合計画の実行に当たり、5つの将来像及び施政方針で掲げた6つの柱を基に事業計画を組み立てている。各家庭に概要版を配布し、市民の皆様にも周知する。また、SDGs未来都市については、環境・経済・社会を統合するための地域循環共生圏の理念に基づき、SDGsのゴール、ターゲットを結びつけた目標を定め、島内外の多様な主体との連携により、日本のモデルとなる低炭素社会、生物多様性社会の実現などと併せた自立分散型社会のモデル地域、課題解決の先進地域を目指して取り組んでいきたいと考えている。

世界文化遺産登録の実現について問う！

問 佐渡島(さど)の金山について、イコモスの現地審査が本年秋に予定され、2023年6月に世界

市長 国指導の下、県と連携しながら、世界文化遺産登録に必要な資料の準備、価値の情報発信、そしてイコモスの現地審査に取り組んでいきたい。また、世界遺産登録の記念日を条例制定することについては、新潟県と議論していきたいと考えている。

佐渡航空路の改善の見通しについて問う！

問 みちのりホールディングス社による佐渡汽船の経営再建について佐渡市としてどう関わっていくつもりなのか。また、トキエア社による佐渡と首都圏便の見通しについて問う。

市長 佐渡汽船には、公共交通機関としての責務を果たしていただきたい。3月末に締結予定の連携協定において、関係者一体となり佐渡航路の活性化に取り組む内容を盛り込んだものとし、多くの旅行者から訪れていただけるような準備を進めていく。トキエア社については、2023年以降に首都圏等への就航が予定されており、物流面も含めて総合的に新潟県と同社と協議していきたいと考えている。

今こそ佐渡一首都圏便の航空路開設に全力を



山田伸之
(公明党)



問 市長が掲げた健康寿命日本一を実現するためには、具体的な計画と実行が必要ではないか。例えば健康につながる行動を

問 佐渡活性化の画竜点睛は航空路開設、なかんずく佐渡一首都圏の航空路開設にある。トキエアは令和5年以降に佐渡一首都圏便の開設を予定しているが、空港からの二次交通や飲食・販売など周辺施設の整備はもちろん、観光客の呼び込みや企業誘致、医療人材の確保や佐渡産品の物流の促進など、今から手を打っておく必要がある項目が多数ある。いわば佐渡空航路活性化計画はあるのか問う。また受入先についても、利便性から目指すべきは佐渡一羽田間だと考えるが、今後の対応、戦略を問う。

市長 現在具体的な計画はないが、島内二次交通については議論を進めている。令和5年以降の佐渡就航に目途がつき次第、県と連携し、運航に対する支援方法を具体的に検討していく。首都圏便については、事業者と県、市で国土交通省に行きながら話をしている。当然羽田便が将来的に特に利便性が高いと考えており、羽田をベースに成田も含めながら、必ず首都圏便の就航をお願いしていきたい。

するごとにポイントが付き、それを商品券や「だっちゃんコイン」に交換できる「健康ポイント制度」を導入すべきだがどうか。また入浴施設の在り方について、市の方針が転換されたと認識しているが、改めて市長の見解を問う。

市長 健康寿命は生まれた時から亡くなるまで全てに関係がある、非常に広い範囲の仕事である。全体像を一つにすると大きくなりすぎて進まないで、世代ごとに政策をつくり統合する形を取っていきたい。健康ポイント制度も導入したいと考えており、検討を進めている。入浴施設は、無償貸与している経営者からはもう限界と声があがっている。健康寿命を延ばす点で温泉が必要であるとの認識のなかで、まず市民サービスを切ることを今は考えていない。契約が切れる令和5年4月から3年間、指定管理に出すなかで、必要性、採算性、利用者数、耐用年数、投資的経費と経常収支を検証した上で、温泉の将来像をもう一度議論しなければならないと考えている。

3月定例会 一般質問

※スマホなどからQRコードを読み取ると、その議員の質問映像が見られます。

お医者さん不足対策は国と新潟県の仕事！



中村良夫
(日本共産党市議員)

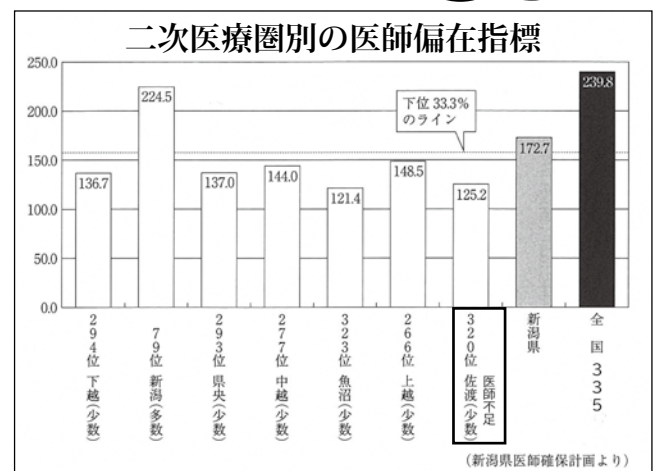


医師派遣制度で、医師15人程度佐渡へ連れてくる！と答弁を求めている

問 国の病床削減や新潟県の医療効率化の方針に従うのではなく、根底にある医師不足を解決し、佐渡のどの地域に住んでも医療が受けられる体制を市長が率先して国や新潟県に求めるべきではないか。

市長 医師の減少問題は認識している。早期に医師数を増加させることは簡単にはいかない。医師の地域偏在の解消として、医療圏を超えた連携が必要である。オンライン診療など、ICTを活用した医療体制の構築も佐渡医療圏には必要である。

大学医学部の地域枠の拡大や、研修医の支援制度をしっかりと拡大しながら医師の絶対数の確保に取り組む。



***医師偏在指標とは**

地域ごとの医師数の比較には人口10万人対医師数が一般的に用いられてきましたが、これは地域ごとの医療ニーズや人口構成等を反映しておらず、医師数の多寡を統一的・客観的に把握するための「ものさし」としての役割を十分に果たしていないことから、国は、全国ベースで医師の多寡を統一的・客観的に比較・評価する指標として、医療需要(ニーズ)及び人口・人口構成とその変化、患者の流入、へき地等の地理的条件、医師の性別・年齢分布等を考慮した医師偏在指標を設定したものの。(新潟県HPより抜粋)



世界遺産推薦を契機とした今後の政策を問う



林 純一
(政風会)



イコモスが「来た、見た、(佐渡が) 勝った」となれますように!

問 世界遺産登録に関連して、この夏か秋に来るイコモスの現地調査、これが本当の天王山になると思う。その対応を先頭に立って進めていく市長の決意表明を聞く。

市長 足かけ26年にわたる市民、新潟県、首都圏連合会を含めた多くの皆さまの思いが届いたものが、ようやくスタートを切れた。イコモス対応は今までもしっかりと準備しているつもりである。ただ、この後の1年、文化遺産の価値を日本、世界に発信していかなければいけない。国・県と連携しながら佐渡の誇りにもなるこの価値を世界に示していきたい。来年には世界遺産委員会を通るように1年間最大の努力をしていきたいと考える。

問 令和3年度政策の目玉として移住交流の拡大がうたわれ、移住交流推進課の新設も行われた。そこで、この1年の総括としての成果を聞く。

市長 ベンチャー企業を中心として本市への進出が図られており、民間企業との連携による季節移住者、二

地域居住者の受け入れ、滞在拠点の拡大を進めている。新たに島内に誘致した企業は21社、41人の新規雇用が見込まれ、年間約9,400万円程度の経済効果と試算している。

移住交流推進課長 今年度のUターン者数は前年同月比25人増で、3月末には昨年度の504人を上回ると見込んでいる。

問 日本の農業問題は、新規参入障壁、後継者不足、食糧自給率の低下と言われているが、佐渡市の重点対策事項は何か。

市長 短期的には、生物多様性を育む農業に加え、みどりの食糧システム戦略によりブランド力を強化し、販売力の向上に最大限努力する。一方で、競争力強化も意識した効率的で持続可能な生産体制もつくらねばならないと考える。移住者の方についても、収入確保に向けてのサポートが必要だと考えている。

集落営農は地域づくりの視点で



佐藤 定
(無会派)



新たな担い手と呼び込む、それには魅力ある地域が欠かせない。そういう意味で集落営農は地域づくりの視点が必要だが、どのように

問 中山間地農地を守る集落営農について、市の進める集落営農はどのような地域づくりを目指すか。

集落営農は単に生産方式を個人から共同に変えるだけでなく、農地保全を通じた集落の在り方を考える村づくりの観点が必要である。目指す集落営農はどのようなものか。

市長 高齢化による農家戸数の減少や後継者不在等、中山間地域の農地、農業を守っていくためには、集落営農の推進が必要だと考えている。また、集落営農には中心的な担い手で組織するものや、地域全体で取り組む集落ぐるみ型まで様々な形態があり、地域の実情や特色に合わせた体制づくりを新潟県やJA、農業委員会と連携し進める。

問 中山間地域では、このままでは守るべき農地が守れない。担い手確保をはじめとした地域課題解決が個々の農家では解決できないところまで来ている。

いま、将来にわたって子どもたちや孫たちが安心して暮らす環境が求められている。担い手がいなければ

捉えているか。

農業政策課長 世界農業遺産に認定された要素として農業を通じて伝統芸能や食文化などの農村コミュニティが維持されてきた。しかし、多くの集落で農業者の減少や高齢化、また、共同活動の低下等により農村コミュニティの崩壊が進んでいるので、集落では農業者だけでなく、非農業者も含めた地域ぐるみで集落を盛り上げていくような話し合いが必要である。

問 おけさ柿の販売が5,115トンから4,080トンまで減少し、販売するおけさ柿がない。

集落営農の形式が水田農業だけではなく、果樹団地維持のために活用し、対策を進めていかないと早晚おけさ柿の団地維持は困難になると想定される。一般社団法人の手法による団地の維持は図れないか。

農業政策課長 おけさ柿生産者による組織化の話し合いは具体的に進んでいない。当然、水稲と一緒に果樹も守っていかなければいけない。提案の一般社団法人活用も一手法かと考えている。

野球場整備、デジタル教科書について



平田和太龍
(無会派)



二次質問でもっと追及できればよかった!

問 8年ぶりの開催となる離島甲子園だが、各野球場で安全に野球ができるように整備は整っているか。

教育長 今大会もメインとなるサンスポーツランド畑野野球場をはじめ、両津、金井、佐和田の4球場を使用する。施設の整備については、それぞれの球場のカウント表示交換やネットの改修等の費用を令和4年度当初予算に計上しており、安心、安全に大会が開催されるよう準備を進めていく。

問 数年後にはまた離島甲子園を誘致する可能性もあり、島内にはプロ野球選手の菊地投手を目指し野球を頑張っている子どもが大勢いる。佐渡市として今後4球場を安全に利用できるよう整備していくのか。

市長 現段階では整備が必要であり、当然施設を運営する以上はしっかりと安全面に配慮していきたいと考えている。当面は4つの野球場を均等に維持し、今後の利用状況を踏まえ検討したい。

問 デジタル教科書の費用は1冊200円から2,000円程度かかると予想されている。今後の費用についてどのように考えているか。

学校教育課長 国が令和6年度から本格スタートした時にどのような支援ができるのか、そこを注視して計画を立てたい。現在ははっきりと断言できない。

問 今のところ自治体の負担か保護者の負担かどちらかになるような想定となっている。私は保護者が負担するのはおかしいと思うが、教育長としてどのように考えているか。

教育長 基本的に教科書は無償で提供するというのがこれまでのもので、それが基本だと私は思っている。



佐渡汽船の連携協定について



駒形信雄
(新生クラブ)



いきたい。

問 ときわ丸の建造など、色々なことで佐渡市議会は携わってきた。今回の協定書の前に議会の

問 佐渡汽船の経営権がみちのりホールディングスへ移る。新潟県や佐渡市が経営に関与するには連携協定が重要である。協定書の素案はできているのか。

交通政策課長 現在、協定書の素案作りを関係者と一緒に行っている最中である。中身としては、公共交通機関として輸送の安全安心を維持確保すること、航路及び地域経済の活性化に取り組むことなどである。

問 佐渡航路確保維持改善協議会の体制は今後どうなるのか。

交通政策課長 新潟県が事務局で観光団体なども含めて今までどおりの体制を維持していく。

問 新たな協議会は、新潟県・佐渡市・上越市・みちのりホールディングス・佐渡汽船の5者協議だが、今までの協議会と協議内容が違うのか。

交通政策課長 今までの協議会は、主な要件として小木一直江津航路の赤字について協議する場であった。今回の5者協議では、新潟県も佐渡市も出資をしている団体として、一歩踏み込んだ航路の維持を協議して

意見を聞かないのはなぜか。

交通政策課長 協定の中身については現在詰めている状況であり、ある程度のものが固まったら議会に報告したい。

問 みちのりホールディングスの運賃割引の全部見直しや貨物運賃の値上げなどについて、島民への影響をどのように考えているのか。

交通政策課長 航路運賃について、島民は離島航路ということで国の支援があり、4月以降も料金が変わらない方向で国と詰めており、当初予算についても計上している。島民のカーフェリー2等運賃・ジェットフォイル運賃については、変わらない方向で考えているが、運賃の関係で乗用車の往復については、経営改善になるまでは若干高くなる状況である。

問 物流の関係で色々な値上がり懸念されるが、5者協議の中で具体的に詰めていく方向なのか。

交通政策課長 5者協議の中では様々なことを協議していきたいと考えている。

2050年カーボンニュートラルと航路の安定



中川健二
(佐渡の西風)



答弁どおりになるよう
頑張ってもらいたい!

問 以前は薪ストーブやペレットストーブ購入に補助金をつけて推奨していたが、なぜ今はやめてしまったのか。また、森林伐採時のC材やD材、間伐材や端材を燃料にすることによりカーボンニュートラルに役立つことになり、里山整備にも役立つことになる。佐渡市として基本となる重要な補助金だったと考えるが、どのように考えているのか。

市長 平成29年度まで行っており、それ以降ペレットストーブ等の設置、薪の購入費用に対しては当時の政策判断により補助金を中止したというのが現状である。現在は森林環境譲与税があるので、この活用を含めながらストーブの補助、また薪の供給体制、併せて広葉樹林の再生、こういうものも含めて一体的に考えていく必要があるだろうと思っており、今年度そういう点についてもエネルギーのベストミックスと併せながら考えていきたいと思っている。

問 佐渡汽船は今後みちのりホールディングスの傘下に入り、経営の立て直しを図るものと思われる

るが、経営の立て直しは痛みを伴うものになりはしないか。そのことは、島民の利便性にしわ寄せが来るのではないかと懸念されるが、佐渡市としてどのように考えているか。

市長 佐渡航路は、佐渡と本土を結ぶ唯一の生活航路である。公共交通機関として維持確保を図っていくのは当然だ。佐渡汽船は、みちのりホールディングスのグループの一員として新たな体制に移行するが、引き続き公共交通機関としての航路を維持確保する責務、そして関係者が一体となって佐渡航路の活性化に取り組む等の方向性、この項目を盛り込んだような連携協定を想定し、話をしているところである。小木一直江津航路をもっともっと利用していただける、そんな仕組みづくりを含めながら、観光誘客施策に一生懸命取り組んでいきたいと考えている。

臨時休業による リモート授業について



北 啓
(佐渡の西風)



バイルルーターを貸してほしいという申出があって貸し出している。ただ、中には通信料は家庭負担になっているので、それでモバ

問 今年に入ってから新型コロナウイルス感染症の影響により、小中学校で臨時休業が多くあった。リモート授業の実施があったと聞かすが、問題はなかったか。

教育長 臨時休業中のタブレットの持ち帰りについては多くの学校が実施することができ、オンラインでの授業や健康観察などができたところである。しかし、問題として家庭の地域環境により一律オンライン授業で対応することができない場合があった。

問 家庭環境により一律でできなかったというのは、例えばインターネット回線がなくてできなかったなど、こういったことが理由だったのか。

学校教育課長 ネット環境が整っていない家庭があったと聞いている。

問 貸出し用のWi-Fiルーターがあるという話だったと思うが、その対応はできていなかったのか。

学校教育課長 今回の臨時休校で幾つかの家庭からモ

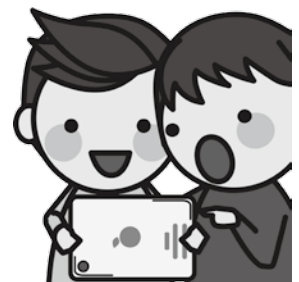
バイルルーターの貸し出しを遠慮している家庭もまだあるのが実態である。

問 何件あるかによると思うが、市で負担してあげべきだと思うがどうか。

教育長 件数については改めて精査してみたいと思うが、基本的には各家庭で払っていただければと現段階では思っている。

問 子どもたちが家庭環境に左右されずに平等な教育を受ける必要があると思っている。そういったことをしっかり守っていくのが行政の役割だと思っているがどうか。

市長 ご指摘のとおりだと思う。均等に教育を受けられるようにしていかなければいけない。原因を探した上で、対策を考えなければいけない。現状を調査し検討していく。



「市民の意見を市政に反映する」になっていない？



中川直美
(日本共産党市議員)



市民の声を聞き反映させることは当然！

温泉施設の十分な説明も不可欠

問 過去の市政時代にも採めた、温泉施設条例提案で利用者等の説明会はやったのか。

市民生活課長 市民サービスを続ける視点の条例で地元の役員会等の説明だけである。

佐渡汽船の民間化の経緯は

問 県が筆頭株主の佐渡汽船が民間子会社になった経緯が分からない。抜本的な見直しは1年前にやるべきだったのではないか。今後に関わる連携協定に市民意見は反映されているか。

副市長 取締役会の内容は話せない。自力再生ができないので支援者を探した。

交通政策課長 この件で市民の意見を聞いたことはない。

子育て条例は市民意見を反映させるべき

問 当初予算・施政方針は、公約の「市民の意見を市政に反映する島づくり」だが、提案の「子どもが元気な佐渡が島条例」は子育て支援事業計画より上位の条例。議会常任委員会や市民意見募集で市民の意見を反映したのか。

総務課長 この条例は、パブコメ対象ではない。

子ども若者課長 議会常任委員会に説明していない。

問 市長公約の第一は「対話のない混乱市政」でなく「市民との対話市政」へ戻すことだ。取り下げるべきではないか。

市長 手続論は大切。私のところにくるのがギリギリでチェックが遅いのでチェック体制を再確認する。

問 古い要綱ルールでやったというが、ルールがあるうがなかりうが、市民の意見を反映するのが行政の常識だ。

市長 理念条例だが、できることはやったほうがいい。手順をもう一度見直し取り組む。

危険なワクチン接種から子どもたちを守れ



荒井眞理
(無党派)



問 市民と市役所の情報伝達に課題がある。知らない間に地域のことが決められていることが多いと市民は感じ、改める必要がある。例

問 新型コロナワクチン接種完了者の感染率は高くブレークスルー感染と言われている。他の免疫能力も低下するメカニズムがあり、接種先進国ではスーパーコールドと言われ極めて深刻な社会問題とも報告されている。日本政府は中長期の副反応の情報も出していない。新型コロナワクチン接種の目的は何か。

市民生活課長 高齢者や基礎疾患のある方の重症化リスクを考えて受けてもらっている。

問 全国有志医師会からはワクチン接種開始から8か月で脳溢血、帯状疱疹、歯周炎、関節痛、ガン、死亡、また要介護1と2が増え、被害者の激増から、国にはワクチン接種の即時中止を求めている。子どもに接種する流れは社会を守る目的であり、子どもの最善の利益を守る子どもの権利条約に乗らない大問題と指摘されているが市長はどう考えるか。

市長 子どもの罹患の後遺症、子どもから感染が家庭に広がる事実もある。保護者に情報提供し、しっかりと副反応の説明をした上で判断してもらうことと考えている。

えば高齢者の運転免許返納に1万円の交通費補助が出るが誕生日を境に貰えない条件は「知らなかった」という当事者が圧倒的に多い。情報周知をどのように評価しているか。

市長 市報さど、ホームページ、フェイスブック、ライン、文書配布をしているが、分からないことは支所、行政サービスセンターに気軽に行けるような雰囲気作りをする。

交通政策課長 70歳以上になればいつ返納しても支援は受けられる。

問 精神福祉について市政方針にほとんど書かれていない。精神疾患患者数はどうだ。

社会福祉課長 増加傾向にある。

問 地域に居場所作りが必要なのでは。

社会福祉課長 家族会主催の「しゃべってみんなかっちゃ」を参考に、当事者を含めた居場所作りを今検討している。

問 ボランティア養成はどうなったか。

社会福祉課長 令和4年度に実施予定だ。

市民の期待に応える改革を目指す

議会改革等特別委員会 最終報告書(抜粋)

(令和3年3月22日～4年3月18日)

基本条例制定＝議会改革 市民の期待に応える議会へ

当市議会が直面する諸課題を解決し改革を進めることが、議会基本条例制定においては必要であると判断し、協議を進めた。

1年間の検討結果を以下のとおりまとめ最終報告とした。



決算審査 【次年度、予算に反映できる手法へ】

喫緊の課題として、例年11月頃に取りかかる決算審査について、審査時期や審査日数を見直し、次年度の予算編成に反映できるよう決算審査の手法を見直した。

議長、議会選出監査委員を除く19名の議員を委員とし、従来の特別委員会を3つの分科会に分けて行うことにより、審査日数を短縮し、効率的な審査を目的に実施できるような体制に見直した。

代表質問・一般質問 【代表質問の意義？ 一般質問の充実？】

佐渡市議会では会派制をしいているものの、代表質問に臨む会派は7会派中、2会派しか代表質問を実施しない現状があることから、代表質問の意義が薄れていた。また、一般質問の内容の充実や質問時間等の課題を解決するため協議した。協議の結果、代表質問は一般質問との重複を認め、再々質問まで拡張することで充実した代表質問となるよう委員間で意見を一致させた。なお、一般質問については、委員の意見一致が図れなかったため、現状維持とした。

新年度予算審査 【新年度予算審査を、充実させるには！】

決算審査の手法の見直しにより、新年度予算審査についても現状より充実した審査となるよう議論した。現行の手法で問題はないとする会派がある一方で、見直し案として2案に意見が分かれた。

一つは、現行の常任委員会審査ではあるが、本会議で上程後に総括質疑を行う手法と、二つは、決算審査と同じ手法を用いた特別委員会を設置、本会議上程後に総括質疑を行い、3分科会で審査する手法であった。

結果 上記の(1)決算審査に関すること、(2)代表質問・一般質問の在り方については、(3)新年度予算審査の在り方については、議会改革等特別委員会で意見調整をし、各派代表者会議に報告して最終調整を諮る手順で議会改革を進めたが、各派代表者会議で委員会の調整案が覆るなどその見直しは難航を極める格好となった。

今後は、議員の任期があと2年であり、議会人事もこの4月をもって刷新されることから、新たな特別委員会を組織し議会基本条例の制定に向けて取り組んでもらいたい。



1月14日 議会改革等特別委員会

議案に対する討論

(議案第9号)

佐渡市子どもが元気な佐渡が島(たからじま)条例の制定について

※ 討論は要約です。

反対討論 委員会への説明不足

議案審査前に副市長が、お詫びとして委員会への説明不足、パブリックコメントもしていない、と非を認めた。規則の保護者の責務は大きく、市民から「当事者目線が無い」、「『責務』は非常に重い」、「追い詰められ、辛い」、「支援の方が重要」など訴えと憤りの反応。子ども子育て支援会議の17名は本案送付に7名の回答で議論もしていない。パブコメと市民議論でしっかりとした条例にすべきだ。



荒井眞理



金田淳一

賛成討論 佐渡の宝物、子育ては社会全体の協力で

本条例案は楽しいはずの子育てが、様々な負担により時として苦しく思われるような現状を改善するために、佐渡市民全員で応援しようという宣言に近いものであると私は認識している。本条例が市民各位から十分に理解されるように市民の意向調査を充実され、更に検討や協議を重ねることにより佐渡市の子育てにおける真のバイブルとなるように求めて賛成討論とする。

反対討論 議会の見識が問われる問題

①重要な条例だが市民意見(パブコメ)を行っていない。他市は実施している。②議会決算審査の指摘を無視。他市のように条例主旨を理解できる逐条解説もない。③前市政時代も住民説明等無視した案件がいくつもあったが否決している。④「議会は通るから安心しろ」の声があるが問題点を指摘して改善させる議会でなければ議会としての見識が問われる案件である。



中川直美

◎議決結果

※○は賛成、●は反対、退は退席。なお、議長は採決に加わらない。

議案等の番号	議決結果	賛否の別		新生クラブ				政風会			政友会		日本共産党市議団		佐渡の西風		公明党	無党派				議長 佐藤孝		
		賛成	反対	後藤勇典	広瀬大海	上杉育子	駒形信雄	金田淳一	林純一	室岡啓史	山本卓	山本健二	稲辺茂樹	中村良夫	中川直美	中川健二	北啓	山田伸之	平田和太龍	佐藤定	荒井眞理		近藤和義	坂下善英
議案 9	可決	14	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	●	●	○	○	○	○	●	●	●	○	-

議案等(審議結果)一覧

◎は全会一致で可決、○は賛成多数で可決
×は否決 △は継続審査

令和4年 第1回(1月21日臨時会)

番号	件名	審議結果
議案 1	令和3年度佐渡市一般会計補正予算(第13号)	◎

令和4年 第2回(3月定例会)

番号	件名	審議結果
議案 2	専決処分の承認を求めること(令和3年度佐渡市一般会計補正予算(第14号))	◎

番号	件名	審議結果
3	佐渡市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○
4	佐渡市特別職の職員の給与の減額に関する条例の制定	○
5	佐渡市教育長の給与の減額に関する条例の制定	○
6	佐渡市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○
7	佐渡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	○
8	佐渡市健康保養センターの設置及び管理に関する条例の制定	○
9	佐渡市子どもが元気の佐渡が島（たからじま）条例の制定	○
10	佐渡市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	○
11	佐渡市認定こども園条例の一部を改正する条例の制定	○
12	佐渡市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○
13	佐渡市営住宅条例の一部を改正する条例の制定	○
14	佐渡市辺地総合整備計画（令和4年度～令和6年度）の策定	○
15	令和3年度佐渡市一般会計補正予算（第15号）	○
16	令和3年度佐渡市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	○
17	令和3年度佐渡市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	○
18	令和3年度佐渡市介護保険特別会計補正予算（第5号）	○
19	令和3年度佐渡市歌代の里特別会計補正予算（第3号）	○
20	令和3年度佐渡市すこやか両津特別会計補正予算（第3号）	○
21	令和3年度佐渡市二宮財産区特別会計補正予算（第1号）	○
22	令和3年度佐渡市新畑野財産区特別会計補正予算（第1号）	○
23	令和3年度佐渡市病院事業会計補正予算（第4号）	○
24	令和3年度佐渡市水道事業会計補正予算（第3号）	○
25	令和3年度佐渡市下水道事業会計補正予算（第4号）	○
26	令和4年度佐渡市一般会計予算	○
27	令和4年度佐渡市国民健康保険特別会計予算	○
28	令和4年度佐渡市後期高齢者医療特別会計予算	○
29	令和4年度佐渡市介護保険特別会計予算	○
30	令和4年度佐渡市小水力発電特別会計予算	○
31	令和4年度佐渡市歌代の里特別会計予算	○
32	令和4年度佐渡市すこやか両津特別会計予算	○

番号	件名	審議結果
33	令和4年度佐渡市五十里財産区特別会計予算	○
34	令和4年度佐渡市二宮財産区特別会計予算	○
35	令和4年度佐渡市新畑野財産区特別会計予算	○
36	令和4年度佐渡市真野財産区特別会計予算	○
37	令和4年度佐渡市病院事業会計予算	○
38	令和4年度佐渡市水道事業会計予算	○
39	令和4年度佐渡市下水道事業会計予算	○
40	佐渡市二宮財産区管理委員の選任	○
41	佐渡市真野財産区管理委員の選任	○
42	佐渡市固定資産評価審査委員会委員の選任	○
43	佐渡市固定資産評価審査委員会委員の選任	○
44	佐渡市固定資産評価審査委員会委員の選任	○
請願 1	高齢基礎年金等の抜本的な改善を求める請願	×
陳情 8 年	コロナ禍での米価下落対策と生活困窮者への食料支援策を講じ、食料自給率の向上を求める意見書の提出についての陳情	○
	1 最低賃金の改善と地域経済の回復を求める意見書の提出についての陳情	×
発議	1 ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議	○
	2 佐渡市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定	○
	3 高齢基礎年金等の抜本的な改善を求める意見書の提出	×
	4 コロナ禍での米価下落対策と生活困窮者への食料支援策を講じ、食料自給率の向上を求める意見書の提出	×
	5 最低賃金の改善と地域経済の回復を求める意見書の提出	×

令和4年 第3回(4月13日臨時会)

番号	件名	審議結果
議案 45	専決処分の承認を求めること（佐渡市税条例の一部を改正する条例の制定）	○
46	専決処分の承認を求めること（佐渡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定）	○
47	佐渡市教育委員会委員の任命	○

令和4年 第4回(4月27、28日臨時会)

番号	件名	審議結果
議案 48	令和4年度佐渡市一般会計補正予算（第1号）	○
49	佐渡市監査委員の選任	○

賛否等の内訳

上表の賛否の分かれた議案（網掛け■）について、議員別に賛否等を公表します。

議案等の番号	議決結果	賛否の別		新生クラブ					政風会			政友会		日本共産党市議団		佐渡の西風		公明党	無党派					議長 佐藤 孝			
		賛成	反対	後藤勇典	広瀬大海	上杉育子	駒形信雄	金田淳一	林純一	室岡啓史	山本卓	山本健二	稲辺茂樹	中村良夫	中川直美	中川健二	北啓	山田伸之	平田和太龍	佐藤定	荒井眞理	近藤和義	坂下善英				
議案 8	可決	15	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
議案 9	可決	14	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 12	可決	17	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 44	可決	18	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願 1	否決	9	11	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年陳情 8	可決	11	9	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情 1	否決	9	11	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議 3	否決	10	10	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議 4	否決	10	10	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議 5	否決	10	10	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○は賛成、●は反対、退は退席、欠は欠席。なお、議長は採決に加わらない。

発議案第3号から発議案第5号は可否同数となったため、地方自治法第116条の規定に基づき議長が否決と裁決した。

議案第15号から議案第25号、発議案第1号は先議案件

“市民との接点を拡大する広報活動の強化、 市民参加企画で議会に関心を持つ入口に”

全国町村議会議長会・全国市議会議長会の発行の月刊誌「地方議会人」5月号の「市町村議会広報クリニック」でNO.71の佐渡市議会だよりが掲載されました。

「議会広報クリニック」は、全国の市町村の議会だよりの広報誌を専門家の目線で診断する企画です。

NO.71について、「議会活動を身近に感じてもらう、との意気込みを誌面から感じます」、「定例会の情報に偏らず議会活動全般に対する視点を感じ取れる」などの一定の評価を頂きました。

掲載された
「地方議会人」
5月号

一方で、議会広報誌（議会だより）を「市民との接点を拡大する広報活動の強化、市民参加企画で議会に関心を持つ入口に」するよう様々な指摘も受けました。

昨年末の市民の皆さんからの広報アンケートやこれらを参考にし、市民との架け橋になる議会だよりになるよう目指します。

市民からの声



欠席理由の公表は??

意見 定例会を欠席する議員がありますが、欠席理由を議会だよりで公表できませんか。

委員会から 佐渡市議会会議規則は「第2条 議員は、公務、疾病、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他のやむを得ない事由のため出席できないときは、その理由を付け、当日の開議時刻までに議長に届け出なければならない。…」と定めていますが、議員は公務が最優先です。

現在は新型コロナウイルス感染症もあり体調の悪いときの出席を積極的に控えるようにしています。

欠席理由が個人情報に及ぶこともあり、ご意見については受けとめさせていただきます。

議会広報への ご意見

佐渡市議会ホームページに「議会広報に関するご意見」のコーナーを設置しました。

すべてのご意見等に十分答えることはできませんが、いっそう市民に親しまれる「議会だより」や議会広報の参考にさせていただきます。

お気軽にご意見をお寄せください。



情報発信中
SNSで



佐渡市議会 Facebook

佐渡市議会 YouTube

▶メールでのご意見等は「議会広報について」とのタイトルでお願いいたします。(匿名不可)

メール gikaidayori@city.sado.niigata.jp